

問…議員（委員）、答…市当局

コロナ禍後、若い力で国際交流を!!

富岳会

佐野和彦



▲台南市の街並み



▲台南市ランタンフェスティバル

取り扱っていききたい。

交流協会とも連携をとり、発表する機会を設けている。今後引き続き広報などでも取り扱っていききたい。

ホームページに掲載している。また、国際交流協会とも連携をとり、発表する機会を設けている。今後引き続き広報などでも取り扱っていききたい。

告会を開催したりしていただけない。

告会を開催したりしていただけない。

告会を開催したりしていただけない。

告会を開催したりしていただけない。

答

問

本年16年ぶりに台南市からランタンフェスティバルへの招待を受け、市長・市職員ら六名が開幕式やレセプションへ参加したとあるが、その内容について市民へ報告する機会を設けてあるのか伺う。

(市長) 台南市とはコロナ禍で疎遠になっており、今回台南市からの招待を受けてランタン祭りや式典に参加した。市長の職は忙しいので、いちいち報告書を書いたり報告会を開催したりしていただけない。

(部長) 台南市のほか、サンタモニカ市、栄州市、その他中学生がニュージーランド、高校生がベトナムなど海外派遣事業をしている。訪問や派遣の成果は報告書を作成し、ホームページに掲載している。また、国際交流協会とも連携をとり、発表する機会を設けている。今後引き続き広報などでも取り扱っていききたい。

ふじのみや寄附金について

至誠

鈴木 弘

問

ふじのみや寄附金の受納額は、63億3851万5200円であるが、要した経費と他市へ支払われた税金を差し引いた金額が実質収入額になると思うが、それらの金額を伺う。

答

富士宮市の市民が他の自治体に寄附して減収した税額は2億2600万円。

答

経費が29億1414万2726円であり、減収した税額と合わせて差し引くと31億9837万2474円が、真水、実質収入額となる。

問

(仮称) 富士根交流センター整備事業について、再設計委託料ということだが、再設計の具体的な内容を伺う。

答

建築物省エネルギー法の改正があり、これに対応するためと、ZEB・Readyに対応するための再設計である。

問

具体的にどのような点が設計変更されたか。複層ガラスをLOWE複層ガラスへ、屋根断熱を質の高い物へ、天井へグラスウールを入れる、エアコンを個別式にして省エネを図るなど。

問

当初からそういう設計が出来なかったのか、またZEB・Readyではなく、ZEB化を目指せなかったのか伺う。

答

設計は令和2年に終わっていて、それ以後ZEBの指針ができたのでこのような対応になった。またZEB化となるとエネルギー収支ゼロにするため、風向きなどを考慮して配置なども計画しなければならぬが、既に土地の形状や配置等決まっていたので、そこまでできなかった。